

トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

「観光王国九州とともに輝く福岡県観光振興条例」を改正

福岡県議会では、県の区域を超えた広域的な観光振興を目的とした条例としては、全国初の「観光王国九州とともに輝く福岡県観光振興条例」を、議員提案により平成28年10月に制定し、同条例は、翌年4月から全面施行されていました。

しかし、その後、宿泊税関係条例の制定など関係法令に関する状況変化等があり、見直しが必要となりましたことから、「福岡県議会議員提案政策条例検討会議」において、鋭意、検討が進められ、取りまとめられた改正案が栗原渉議長に報告されました。

同改正案は、本年10月16日の9月定例会最終日に議員提案され、可決・成立。10月25日に公布されました。

改正の主な内容

○宿泊税が制度化されることをうけて…

今後、県内市町村が宿泊税交付金を財源として独自に観光施策を実施していく際に、当該市町村が求める場合には県が必要な支援を行うことを義務付けました。

○民泊が普及する中、周辺住民環境に影響を及ぼす場合もあることから…

民泊は、観光振興施策において一定の役割・機能を持つ一方で、周辺住民の生活環境に影響を及ぼす場合もあることから、住宅宿泊事業法その他の関係法令の趣旨等を踏まえ、県の関係部局や国の関係行政機関、市町村、観光事業者等が情報及び課題を共有したり、必要な措置及び施策等について協議・検討する場を設けることとしました。

◇条例の見直し

本年6月以降、改正に向けて、鋭意、検討が進められました。



福岡県議会議員提案政策条例検討会議 委員

自民党県議団(座長)	香原 勝司	民主県政県議団	渡辺 美穂	公明党	西尾 耕治
自民党県議団	中牟田伸二	民主県政県議団	佐々木 允	緑友会	江口 善明
自民党県議団	渡辺 勝将	公明党	大塚 勝利	緑友会	堀 大助

◇10月9日 栗原議長へ報告

取りまとめられた改正案が、栗原渉議長及び原中誠志副議長に報告されました。



九州各県議会議長会 緊急要請活動

9月10日、栗原渉議長は九州各県議会議長会の会長として、瀬川光之長崎県議会議長、桃崎峰人佐賀県議会議長とともに、政府等に対して、令和元年8月の大雨災害により甚大な被害が発生した九州北部の激甚災害の早期指定及び被害への支援等について緊急要請活動を行いました。



各要請先では、栗原議長が各大臣等に要請書を手渡し、要請内容について説明を行った後、瀬川長崎県議会議長、桃崎佐賀県議会議長が、被害状況等について説明を行いました。

九州各県議会議長会 政府等への提言活動

11月11日から12日にかけて、九州各県議会議長会会長の栗原渉議長は、九州各県議会正副議長とともに自民党及び公明党並びに財務省、総務省などの関係省庁を訪問し、「勤務獣医師の人材確保について」など九州



各県から提出された特に重要かつ緊急を要する9項目について提言し、併せて、九州北部で8月に発生した記録的大雨による災害からの復旧・復興と今後の大規模災害への対応について要望しました。

第4回福岡県女性消防操法大会

8月25日、福岡県消防学校（嘉麻市）において第4回福岡県女性消防操法大会が開催され、栗原渉議長をはじめ多くの議員が出席しました。

大会では、7地域の消防団が軽可搬ポンプと3本のホースを使用し、放水によって標的を落とす操法競技が行われ、「士気、規律」、「迅速な行動、動作、チームワーク」、「確実な操作」、「機械器具の取扱い」、「各隊員の安全性」などが審査されました。



また、会場では消防団の活動を地域住民の方々に広く知っていただくため防災イベントが開催され、多くの来場者でにぎわいました。

令和元年度福岡県飲酒運転撲滅県民大会

8月25日、令和元年度福岡県飲酒運転撲滅県民大会が福岡市で開催され、原中誠志副議長、井上博行警察委員長、井上正文県民生活商工副委員長をはじめ多くの議員が出席しました。

原中副議長は、「県議会といたしましても、県民や事業者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、今後とも、飲酒運転撲滅運動の推進に全力を挙げて鋭意取り組んでまいります」と挨拶しました。



大会では、飲酒運転撲滅功労者などの表彰式や飲酒運転被害者遺族からの飲酒運転撲滅メッセージの発信などが行われ、最後にはシュプレヒコールを実施し、飲酒運転撲滅を参加者全員で呼びかけました。

九州各県議会議長会議

8月20日、九州各県議会議長会議が長崎市で開催され、栗原渉議長、原中誠志副議長が出席しました。

会議では、本県提案の「勤務獣医師の人材確保について」や「農林水産物及び食品の更なる輸出拡大について」など、各県議会から提案された議案について審議を行い、九州各県議会議長会の要望事項として関係省庁等に提出することなどが決定されました。



また、会議終了後には、「企業活性と地方創生」と題して、長崎県プロフェッショナル人材戦略拠点統括マネージャーの渋谷厚氏による講演会が行われました。

全国都道府県議会議長会定例総会

10月31日、第164回全国都道府県議会議長会定例総会が福井県あわら市で開催され、栗原渉議長が出席しました。

本会では、地方が抱える切実な課題等について本会独自に、また全国知事会等とともに地方六団体として政府に要請を行うほか、各都道府県議会の発展のため、調査・研究等を行っています。

総会では、冒頭、台風第19号をはじめとする豪雨等の被害者に対し黙祷が行われました。その後、「地方税財源の充実確保に関する決議」、「厚生年金への地方議会議員の加入に関する決議」などの決議並びに「令和2年度政府予算編成に関する提言」など8件の議案について審議が行われ、採決の結果、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

